

決算審査特別委員会

9月17日
9月20日



委員長

半澤利貞

副委員長

師田保

- 平成24年度一般会計決算 …… 賛成多数
- 平成24年度国民健康保険特別会計決算 賛成全員
- 平成24年度後期高齢者医療特別会計決算 …… 賛成全員
- 平成24年度介護保険特別会計決算 …… 賛成全員
- 平成24年度下水道特別会計決算 …… 賛成全員
- 平成24年度水道事業決算 …… 賛成全員
- 平成24年度病院事業決算 …… 賛成全員

主な質疑

【税務課】

問 固定資産税の未納額が、累積で10億4000万円余りになっている。この未納額をどう解釈しているのか。

答 未納が初期の段階で増加させないことを第一

と考えている。滞納を未然に防ぐ取組みが必要だと考えている。

問 国民健康保険税の町外者とは。

答 町内にいた者が転出し、そのまま未納が残った者。

【健康福祉課】

問 病院事業会計補助金が補正で3000万円増額された。検証結果があれば聞きたい。

答 まだ詳細について分析できていない。病院とも、もう一度詰めた。

問 人工透析、湯沢病院で行う方策は考えられないか。

答 億単位の助成が必要で、現実的に厳しい。

問 湯沢町の福祉のレベルはどのくらいか。

答 「上」「中」「下」で言えば「上」、「上の上」まではいかない。

【介護保険特別会計】

問 第5期計画のほぼ中間にきた。財政は見込みどおりか。

答 基金積立金もあり、安定的に運営できている。

問 施設介護サービスの対象が要介護度3以上となったのは、すでに決定したものか。現在、要介護度1や2でサービスを

受けている人はどうなるのか。

答 これは政府の方針だが、決定されたというわけではない。現在サービスを受けている人には、何らかの緩和措置があるのではないかと思う。

【国民健康保険特別会計】

問 24年度の会計を経て25年度の保険税を上げずに済んだ。来年度もそう考えていいか。

答 精査した中で見極めていきたい。

問 年金収入しかない人、これを確定申告した扱いにできるか。

答 様々な場合がある。年金収入だけでも、確定申告した方がよい。

【教育課】

問 24年度は文教施設の設計、予算、工期と必死にコントロールしようとしていた。担当課は変わらず教育課ということを確認したい。

答 もちろん担当課は教育課だが、工事の統括責任者は副町長となる。

問 法律に基づく教育委員会からの報告書の提出と公表が未だない。

答 県教育庁総務課に確認して法に抵触しない形で対応する。

業者と一般家庭ではどうなっているのか。

答 3月末日が土日にあたり、口座振替分の収入が4月となった。これが未納に含まれている。未納金額では事業者が大きい。件数は冬期間だけ使用する個人がいるので、一般家庭が多い。

【町民課】

問 衛生組合が解散し、特段不都合はないか。

答 解散により不便になったという声は特に聞いていない。

問 ごみ収集、特にベツトボトルの出し方が浸透していない。

答 確かにまだ浸透が悪い。これから広報を通じて理解が広まるよう努めたい。

問 自然保護も大切だが、湯沢町側の登山道が悪いという声がある。

答 登山道整備は自然保護、予算付けを総合的に考えて事業を進めたい。

【地域整備課】

問 道路維持管理費にある草刈り、どのように判断しているのか。

答 人家、田圃のある部分は町内にお願ひしてきただ。民家のない部分は町で行う。

【水道事業会計】

問 上水、簡水合わせて6000万円余りの滞納がある。内訳として、事

問 農地プラン中の耕作放棄地、関わり方を伺いたい。

答 農水省の目玉の一つ。詳細が決まったら情報提供したい。